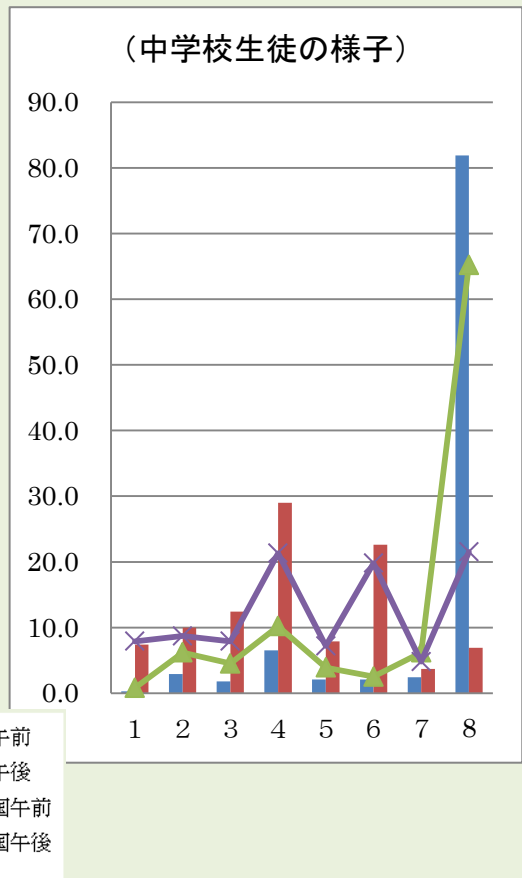
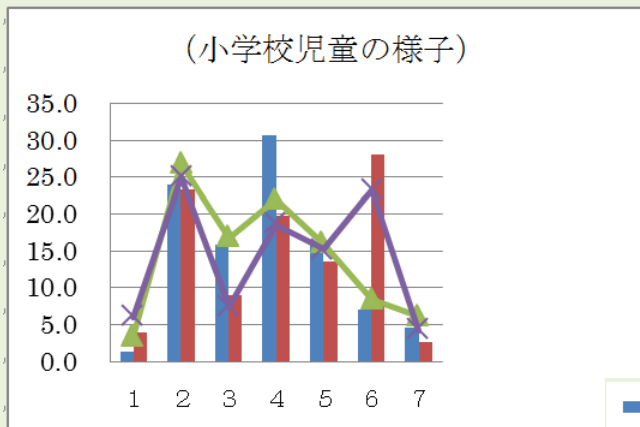


生活習慣や学習環境等について

今年度新たに土曜日の過ごし方が設問に入りました。小学校では、午前は「家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたりしている」、午後は「友達と遊んでいる」割合が多くなっています。中学校では、午前は「学校の部活動に参加」、午後は「家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたりしている」割合が多くなっています。

土曜日は何をして過ごすことが多いですか

- ①学習塾など学校や家以外の場所で勉強している
- ②習い事やスポーツ，地域の活動に参加している
- ③家で勉強や読書をしている
- ④家でテレビやビデオ・DVDを見たり，ゲームをしたりしている
- ⑤家族と過ごしている
- ⑥友達と遊んでいる
- ⑦選択肢1～6以外
- ⑧学校の部活動に参加している（生徒）



小中学校とも早寝・早起きの習慣がよく身につけており、地域に関心を持ち、よく行事に参加していることがわかりました。さらに学校種別では、小学校では学習塾への参加は少なく、携帯やスマートフォンをもっている児童も少ないです。しかし、テレビ等の視聴時間が長く、2時間以上視聴する割合が多くなっています。

中学校では、1日あたり30分以上の読書をする生徒が多く、携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人とした約束をきちんと守っていることがわかりました。

小中学校共通の課題は、家庭での学習時間で、全国と比較しても少ないことです。1時間以上の家庭学習（塾も含む）はともに全国よりも少し低い値になっています。